

i-ConおよびICT施工事例

1枚に1技術を目安に記載願います

JCMA機電i-Con現場WG

発行No
S-63

■技術名称	
MC重機による整正	
■基本情報	
会社名	
工事名(発注者)	
活用工事分類	発注者指定 / 施工者希望Ⅰ型 / 施工者希望Ⅱ型 / 活用工事以外(技術提案 / 創意工夫 / <u>その他</u>)
工種(大項目)	ダム / トンネル / シールド / 造成 / <u>舗装</u> / 橋梁 / 構造物 / その他()
工種(小項目)	路盤工(真砂土)
ICT技術分類	①3D起工測量 ②3D設計データ ③ <u>ICT建機</u> ④3D出来形管理 ⑤3Dデータ納品 ⑥その他()
■実施内容詳細	
対象数量	路盤 t=200 A≒39,600m ²
実施回数・台数	MC-AF 1台/約1ヶ月
実施期間	2018年6月～2018年7月(実働計1ヶ月)
施工段階での課題と解決方法(1)	発生した課題: MCのコントロールボックス(PC)が頻繁にフリーズし、バルブ制御が正しく動作しないことがあった。 解決方法: 現在メーカーと原因調査中。3Dデータの内容が複雑な設計であることや、MC機器のファームウェアが最新でないことが原因と考えられる
施工段階での課題と解決方法(2)	発生した課題: SQCDEのどんな内容でも構いません 解決方法: 途中段階や、解決できなかった場合でも、意見・案などあればお書き下さい
施工段階での課題と解決方法(3)	発生した課題: SQCDEのどんな内容でも構いません 解決方法: 途中段階や、解決できなかった場合でも、意見・案などあればお書き下さい

作成者氏名	
連絡先(アドレス)	
■参考図・写真	
	
MC適用アスファルトフィニッシャー	路盤(真砂土)敷き均し状況
	
高さ補正用ガンレザ-設置状況	敷き均し面
■感想・要望事項	
<ul style="list-style-type: none"> ・現場内に丁張りが1つもなく、すっきりしていて見栄えが良く、安全性も向上した。 ・高さ確認方法がGNSS検測器のみであり、正確な高さが一見ただけでは分からないため、確認用の丁張りを広い間隔で設置しても良いと感じた。 	